

視 点

新地域医療構想の必要病床数の 適正化と診療報酬との関係

従来の地域医療構想では、2013年の性・年齢階級別の各病床機能の需要に将来人口を当てはめ、病床利用率で割り戻して各機能の必要病床数を算出していった。足元で在院日数短縮、在宅医療充実等で病床利用率が低下する中、利用率が下がる程必要病床数が大きくなる矛盾や、病床の必要数と病床単位の病床機能報告との乖離の難解さなどの問題を抱えていた。

新たな地域医療構想では、必要病床数が過大にならないよう、改革モデルとして、2025年度補正による病床数適正化事業による削減を前提とし、

病床利用率には2024年のデータを用い、低い稼働率の病棟を除く中央値で急性期83%、包括期87%等と高めに設定し、さらに入院支援の円滑化等の病床利用の効率化分として、急性期+1%、包括期+2%を上乗せする。医療計画の見直し時期の2030年、2036年には必要に応じ見直しも行うなど改善が期待される。病床機能では包括期が創設され、地域包括医療病棟（地メデイ）や地域包括ケア病棟（地ケア）などの診療報酬との関係は明確になった。

しかし、新構想の重点は急性期需要

社会保険旬報 目次

No.2999 2026年5月11日

座標

財務省が高齢者の自己負担原則3割を主張
中東情勢影響で医療物資供給確保に対応中 …… 4
OTC類似薬給付見直しの対象外患者を例示
医療物資等の安定供給について国会で質疑 …… 5

インタビュー

令和8年度診療報酬改定
急性期病院一般入院基本料の創設
医療機能の分化・連携、強化に期待
松本 真人 …… 6

論評

曝露前予防内服の普及手段としての保険適用
鈴木 康裕 …… 12

連載

水俣病問題
認定と補償の問題にかかわって (5) 【最終回】
和田 勝 …… 18

ジュネーブからの便り③

世界保健デー
中谷 祐貴子 …… 23

潮流

医療保険制度改革法案が衆議院で可決 …… 24
医療保険制度改革法案で参考人の意見聴取 …… 26
外来過多区域の非協力医師をナビイ掲載へ …… 28
財政制度等審議会が春の建議に向け議論 …… 30
令和8年度診療報酬改定の疑義解釈 …… 31
日看協会長が看護管理の要件設定を評価 …… 32
後発医薬品業界の構造改革が加速 …… 33

NEWS

樽見理事長が支払基金は医療機関、
保険者との信頼が大切と強調 等 …… 34

資料

人口減少社会の中での総合的な国力の強化
財務省・財政制度等審議会 …… 39

雇用・労働の動き …… 41

編集室・ワードカプセル …… 42